



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.648 2022.7.27

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

猛暑

ダブルパンチ!!

物価高

エアコンが不安なく使えるよう

電気代補助を

共産党区議団が 花川区長に要請

日本共産党北区議員団は25日、花川区長に「熱中症予防に関する緊急要望書」を提出しました。

このところの猛暑に加え、電気代など物価の高騰で、エアコンをつけず熱中症にかかる人が増えていることをふまえ、電気代の補助を求めました。(のの山けん)



花川区長（中央）に要望書を手渡す日本共産党北区議員団

要望項目

1 生活保護利用者・低所得世帯が電気代の不安なくエアコンを使えるよう、電気代を補助すること。

2 エアコンがない、あるいは故障している生活保護利用者・低所得世帯には、エアコン設置費、修理費を助成すること。

3 北区の公共施設を涼みどころとして開放し、区民に広報すること。

6月の気温としては初めて40度を超えるなど、異常な暑さが続く中、電気代を心配してエアコンの使用を控えることは、命にも関わる問題です。生活保護利用者については、自治体からの給付金は月8000円まで収入認定されないことから、地方創生臨時交付金を活用して電気代やエアコン設置・修理費の助成を行うよう要望。区長は、

「交付金の活用も含め効果的・効果的な対策を検討したい」と答えました。

コロナ第7波から 命を守る対策を

27日には、党区議団として「新型コロナウイルス感染症『第7波』から区民のいのちを守る緊急要望書」を提出。PCR検査の拡充や保健所体制の強化を求めました。

まちづくり計画(案)示される

21日、岩淵小学校で、岩淵町まちづくり協議会の第3回定例会が開かれました。区が策定した道路拡幅などの「まちづくり計画(案)」が示されたほか、かっぱ広場のリニューアルについてワークショップが行われました。(のの山けん)

現在、町の中心部は「かっぱ広場」です。1998年に防災広場として整備されたものの、現在は有効に活用されていません。ワークショップで

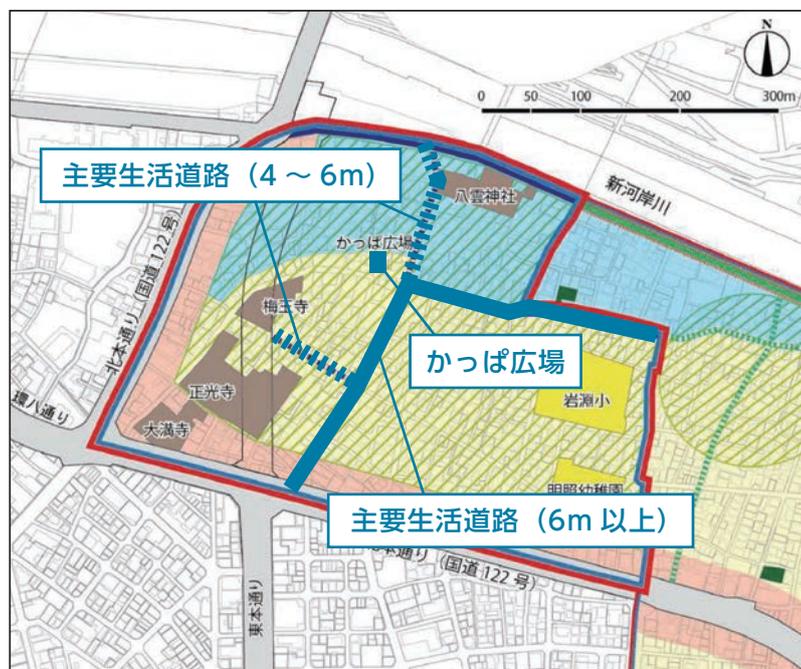
は、3つのテーブルに分かれてリニューアル案を検討、私は志茂3丁目の共同建て替えて新しくできた広場をイメージし、「イベントに活用したり、子連れ親子が立ち寄れるオープンスペースにしては」と提案しました。

くり計画(案)では、赤羽東本通りから接続する北本通り側の道と、志茂5丁目から東西に伸びる道を6メートル以上の主要生活道路として整備するとしています。

整備計画は、この10月に策定をめざし、来年4月からは木造密集地域を解消する「密集事業」に着手する予定です。

かっぱ広場をリニューアル

町内唯一の公園が、



区が示した「岩淵町まちづくり計画(案)」(一部加筆)

核なくそう

原水禁平和スタンディング

27日、赤羽駅と王子駅で原水爆禁止世界大会に向けた「平和スタンディング」が取り組まれ、私もプラカードを掲げてアピールしました。世界では多くの国々が核兵器禁止条約を批准。唯一の戦争被爆国である日本こそ、条約に参加し核廃絶の先頭に立つべきです。(のの山けん)

